

総合
行政事務所

「環境」への取り組みで 社員の意識改革図ろう

「合格率90%以上の運行管理者試験対策講座」を実施する武部総合行政事務所(大阪市北区)の武部宗晴所長は、「環境対策に取り

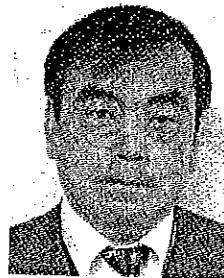
理な教育をするのではなく、低コストで小さなことをコツコツと積み重ねる持続可能な取り組みの方が会社のためになる」と話し、「企業のコンプライアンスや安全を守ることによる」と強調する。

社を守ることになる」と強調する。

組むことで、社員の意識改革ができ、安全運転の向上につながる」で「運送業の財産は人材」と話す同所長。「まずはISOを実行してほしい。これが実行できればコスト削減にもなる。『環境問題を取り組む』を一つのスローガンにして、しっかりと企業全体で土台づくりに取り組めば会社も従業員も成長でき、売り上げも上がる」。

ISOなど取得に高額な費用が掛かるものもあるが、費用を掛けずに小さな取り組みの積み重ねを勧める。「無

一つの目標を立ててそれに向かって社員一丸となって取り組むことが重要とし、「手作りでいいので構造改革をして、自社に合った継続できる取り組みが大切」と指摘。「将来を見据えた教育に今から取り組んでほしい。自分から発言や提案ができる人材の教育が会社の成長につながる」と環境対策の重要性を語る。(中村優希)



武部宗晴所長